

エコアクション 21、認証範囲を本社全体へ拡大

ATK が取り組む環境経営

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング（本社：東京都台東区、代表取締役社長：遠藤一郎、以下 ATK）はこのほど、エコアクション 21 中央事務局より「エコアクション 21」の更新認証を取得し、あわせて認証範囲を本社全体へ拡大しました。

エコアクション 21 は、環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム（EMS）です。一般に、「PDCA サイクル」と呼ばれるパフォーマンスを継続的に改善する手法を基礎として、組織や事業者等が環境への取り組みを自主的に行うための方法を定めています。

ATK は 2021 年 11 月 10 日に、土壌環境事業部と首都圏営業部を対象組織として初めての認証を取得すると同時に、当初より認証範囲の段階的な拡大を計画していました。このたびの審査は第 65 期（2023 年 10 月～2024 年 9 月）を対象期間としたもので、認証範囲を本社全体へ拡大しつつ、更新認証を取得したものです。

ATK は今後も、環境経営計画への継続的に取り組み、全社規模での環境マネジメント強化を進めます。

関連資料

「2024 年（第 65 期）エコアクション 21 環境経営レポート」

<https://www.atk-eng.jp/company/approval.html>

以上